

CLUB NEWS

2020-2021年度国際ロータリーテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック

山形中央ロータリークラブ

新たな試練を機会に、ロータリアンとして創造力と柔軟性で乗り越えよう!

vol.
1241

2020-2021
MEETING

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------------------|
| ■ 会長 小林 敏 郎 | ■ 職業 奉仕 佐竹 純 一 | ■ 副 幹 事 佐藤 太 |
| ■ 会長エレクト 長橋 正 人 | ■ 社会 奉仕 小泉 俊 哉 | ■ 会 計 深瀬 隆 志 |
| ■ 副 会 長 石山 徳 昭 | ■ 青少年奉仕 相川 博 昭 | ■ S A A 川 合 勝 芳 |
| ■ 直前会長 伊藤 和 子 | ■ 国際 奉仕 中川 清 美 | 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク(ドイ ツ) |
| ■ クラブ管理運営 長谷川 淳 | ■ 幹 事 玉ノ井 憲 史 | 第2800地区ガバナー 齋藤 榮助(米沢中央) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 北門 一忠(上山) |



ロータリーは機会の扉を開く

- ◆日時/2020.11.24 12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/我らの生業
◆ビジター/ガバナー 齋藤榮助氏 第5グループガバナー補佐 北門一忠氏 総括副幹事 吉澤彰浩氏 PETS実行委員長 佐藤清一氏

会長挨拶



みなさん、こんにちは。本日はガバナー公式訪問です。4名の特別なお客様をご紹介します。2800地区ガバナーであります齋藤榮助さんです。第5グループガバナー補佐であります北門一忠さんです。総括副幹事(事務局長)であります吉澤彰浩さんです。PETS実行委員長であります佐藤清一さんです。お忙し中、お越し頂きまして大変ありがとうございます。

山形県内でもコロナ感染者の急増する中、3連休も終わり、これからの状況がとても気になるところです。当クラブにおいても、9月17日付けで山形中央RCコロナ対策として、4点対策をお示し致しておりますので、これに基づきクラブ運営を実施させて頂きます。どうぞ協力よろしくお願い致します。本日も三密を避けるように、テーブル数を増やしております。静かなマスク会食とはまで行かずとも、適度な対応をお願い

致します。

さて、本日のガバナー公式訪問ですが、当初9月1日の予定でしたが、市内からのコロナ感染者が出たことを受け延期させて頂き、今日の開催となった次第です。なんと今日のガバナー公式訪問が2800地区の最後の公式訪問となっております。この訪問は、RIの年度テーマや方針、地区目標に向けた地区全体の活動についてガバナーから説明を受けるとともに、クラブの目標、活動状況と成果などを話し合う機会とされています。

本日、11時より会長幹事会が開催され、さまざまご指導を受け、今後のクラブ運営に大変有意義なお話を伺ったところです。コロナ禍により、何かと制約が多い中、来年6月まで楽しいクラブ運営を推進して行きたいと改めて思ったところです。会長幹事会という貴重な時間をありがとうございました。

それでは、今日もどうかよろしく申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコ情報

諏方均・相川博昭・佐藤太・高橋恭治/齋藤ガバナー、公式訪問ありがとうございました。コロナ禍に負けず、ロータリー活動の盛り上げに精進致します。

安藤英男・小泉俊哉・今野久仁正・長橋正人/齋藤ガバナーの公式訪問に心より感謝申し上げます。

板垣喜代志・鹿野淳一・柴田修英・石山徳昭/2800地区齋藤ガバナーの来訪に感謝して。

齋藤眞・丹野秀樹・青柳紀子・金子昌弘/齋藤ガバナーの公式訪問に感謝致します。

中川清美・武田晃士・佐竹純一・奥山宏/齋藤ガバナー、貴重なお話し有難うございます。

玉ノ井憲史/本日は、ガバナー公式訪問に出席いただき大変ありがとうございました。

佐藤登美子・伊藤和子・長谷川淳/齋藤ガバナー北門ガバナー補佐の訪問ありがとうございます。これからも体調に気をつけていただき、更なるご活躍いただく事を祈っております。

小林敏郎/本日のガバナー公式訪問、齋藤ガバナー北門ガバナー補佐、おいで頂きまして誠にありがとうございました。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	38名	—	33名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				

ガバナー公式訪問

ガバナー 齋藤榮助氏



「新型コロナ」の一時も早い収束と、速やかな経済活動の復興を心より望みます。6月から多くのクラブが例会再開されました。やはり「例会あつてのロータリー」と今更ですが意を強く持った次第です。

先日、前年マローネーRI会長と今年クナークRI会長の連名で「健康と安全を心から願っている」とのお見舞いメッセージをお届け致します。

ホルガー・クナークRI会長は次のように述べています。ロータリーは全世界で、かくも大きな存在であることを自覚し、奉仕の機会が出来る、大きな扉を開いていきましょう。ロータリーは、世界のいかなる「環境」や「世代」、「言語」や「文化」などの多様性を維持していることが素晴らしさなのです。私たちロータリアンは共有する正しい価値観のもとで集い、固い友情で繋がり、そして「4つのテスト」を信じて互いに奉仕活動をしています。さらには、ロータリーの将来に危機感を持ち、新しい時代に即応したあらゆる変化に挑戦すべきであり、同時に「ローターアクト・クラブ」を真に独立したクラブ組織として育てていきたいとの強い決意が示されました。

次に2800地区目標を説明致します。私は、戦争の足跡がまだ残っている厳しい時代に育ちました。その国民は「再び戦争のない社会」を目指して民主主義を学び、その基本である「自由」と「平等」、「人権」と「法の支配」が、

それがごく普通で当然の事と出てきました。しかし翻って今の世界を見ると、私たちが「当然」と出てきた方向とは必ずしも一致せずに動いています。「人権の擁護」や「多国間での寛容」の精神が後退し、平和に対する価値観がバラバラになり始めていることに強い危機感を抱いています。さらにコロナ災禍で、平時には表れない「差別」や「偏見」「分断」が我が国にも蔓延し始めて参りました。しかしこのような状況だからこそ、私達ロータリアンは絶えず「4つのテスト」を心に留めたいと思います。人類の普遍的な倫理である「真実」「公平」「好意と友情」「みんなの為に」は、いかなる時でも場合でも、全てに通用する価値観であり、強いては平和を希求し得る、最も基礎に当たる言葉であり行動であると思ひ、地区目標を次のように致しました。

「4つのテスト」を実践し、ロータリーの価値を高めよう

運営方針・重点目標は次の4項目

- 1、 職業奉仕はロータリー独自の思想哲学です。
- 2、 会員拡大と退会の防止です。
- 3、 “クラブ例会”の在り方の学習です。
- 4、 第13回全国RYLA研究会・山形大会が開かれます。

計画変更した主な項目

- 1、 地区大会が令和3年6月4～5日に変更
- 2、 青少年委員会関係はその時々に応じて対応します。
- 3、 2800地区30周年記念誌を作成致します。
- 4、 オンラインの会議普及に努めます。

最後にお伝え致します。自分の健康と安全を維持し、そして会社を守っていく事が何よりも大事でありますので、厳しい状況の方には会員が協力し合い、再び仲間として共に活動できる日が来るまで暖かく見守っていただけたらと思います。



第5グループガバナー補佐 北門一忠氏

